


- 抽選の申込みは、いつからできるのですか？
利用希望日の2か月前の1日から15日までです。(4月の抽選申込みは、2月1日から15日の間)
- 抽選の結果は誰に確認メールが来るのですか？
ご登録いただいているメールアドレスに送られます。メールアドレスは、2つ登録ができます。専用メニューの「利用者個別設定」から、登録・変更をお願いします。
- 自分が持っている携帯電話から抽選を申し込んだが、確認のメールが来ない。
携帯電話やご自宅、交流センターのパソコンなどから抽選の申込みと先着順予約ができますが、確認メールは、ご登録のメールアドレスにのみ送信されます。ご登録状況は、②の「利用者個別設定」でご確認ください。
- 今、代表者の電話番号下4けたがパスワードになっているが、パスワードを変えたい。
「登録されている方の専用メニュー」から「利用者個別設定」に入り、パスワードの番号を変更してください。
- 当選したが、あとで確認作業をしようと思っていたら忘れてしまった。せっかく当選したのだから、使えるようにしてほしい。
抽選日は毎月20日(休館日の場合は21日)、確認作業は20日(同21日)から月末までです。月末までに確認作業をしなかった場合は、残念ながら当選が取り消されます。
毎月1日9時(休館日の場合は翌開館日)から翌月の先着順の申込みができますので、空き状況を確認し、再度お申込みください。
- パソコンで、抽選の確認作業をしたが、本当にできたか不安！ちゃんと予約できたか確認したい。
当選して、確認作業が終了した予約は、ログイン後に表示される「登録されている方の専用メニュー」の「予約の確認」ページで、確認できます。
- 携帯に当選メールが来たが、そのまま確認手続きができないか？
メールは抽選結果の連絡用です。確認手続きは当選メールが届いたその日にできますが、施設予約システムで行う必要があります。結果通知のメールに返信されても確認作業にはなりませんので、ご注意ください。

利用者パソコン画面 

登録されている方の専用メニュー

- | | |
|---|--|
| 予約の申込み | 抽選の申込み |
| 予約の取消 | 抽選申込みの取消 |
| 予約の確認  | 抽選申込みの確認  |
| 設備の予約 | 抽選結果の確認  |
| イベントの検索 | 利用者個別設定 |

1月 プールセンター カレンダー

※開館時間は、9時～21時です。

		プール専用使用コース数		交流センター
日	曜日	10～12時	13～15時	会議室関連
1	日	休館日		
2	月	休館日		
3	火	休館日		
4	水	メンテナンスのため終日入場不可		(2月分先着予約開始)
5	木		2コース	3月分抽選申込受付期間
6	金			
7	土		2コース	
8	日			
9	月		2コース	
10	火		2コース	
11	水	2コース		
12	木		2コース	
13	金			
14	土		2コース	
15	日			
16	月		2コース(～15:40)	
17	火	休館日		
18	水	2コース		
19	木		2コース	
20	金			(3月分抽選結果発表)
21	土		2コース	当選確定手続期間
22	日			
23	月		2コース	
24	火	★	2コース	
25	水	2コース		
26	木		2コース	
27	金			
28	土		2コース	
29	日			
30	月	2コース	2コース(～15:40)	
31	火	★		
2/1	水			(3月分先着予約開始)
2	木		2コース	
3	金			
4	土		2コース	

★1月24日(火)・31日(火)10時25分～12時は、小学校授業との共用使用のため2コースが水深80cmになります。
・専用使用がある時間帯は3コースのみの使用となります。
・小学校3年生以下は、保護者などの付添が必要です。(付添一人につき2人まで)



福 お元気ですか？平成24年！

文化プラザは、今年も人が集い、学び、育つ場に！
明けましておめでとうございます、の言葉がはばかれる新年の幕開けですね。昨年は大きな災害の多発した年でした。明けて今年もハードもソフトも、復興に努める年です。
平成16年に逗子小学校、平成17年に図書館、文化プラザホール、平成19年に市民交流センター、平成21年フェスティバルパークとオープンし、多くの市民の皆様にご利用いただいております。文化プラザの建設の計画は、多くの市民の皆さんと逗子市とが会議を重ね、施設の構成から各施設の運営や事業計画まで、多くの意見を積み上げた結晶です。

文化プラザは、市民の学びの場であり、活動を育む場です。各施設には専門家が配置されています。学校には校長先生と教諭がいるように、図書館には司書教諭が、プラザホールには舞台技術者が、そして交流センターには市民協働コーディネーターが配置されています。病院にお医者さんがいるように、文化施設には専門家がいて必要なのです。さまざまなアドバイスをしてくれる専門家を、皆さんの学びや活動に活用してください。文化プラザは「箱」ではなく人が集い、学び、育つ「場」として機能しています。

文化プラザホールでは本物の芸術鑑賞の場として、さまざまな自主事業を行っています。今年度の目玉事業は、3月20日の新日本フィルハーモニーオーケストラの演奏会です。多くの楽器のハーモニーで紡がれる音楽を、555人の観客で独占できる！なぎさホールならではの贅沢な企画です。指揮は手塚幸紀さん(横浜平沼高校卒業)。ベートーベンの名曲「田園」を演奏します。響きのよいホールで本物をお楽しみください。

今年も逗子文化プラザをよろしく願います。



文化振興課長 (文化プラザホール館長) 間瀬勝一

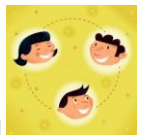
逗子文化プラザ
市民交流センター
〒249-0006 神奈川県逗子市逗子 4-2-11
TEL 046-872-3001
FAX 046-872-3003
kouryu@city.zushi.kanagawa.jp

facebook でつながり直す喜び

チュニジアやエジプトの民主化運動に大きな役割を果たしたといわれる「facebook」(フェイスブック)をご存じですか。インターネットを介して、いろいろな人と「友達」になり、情報交換ができる仕組みです。

これまでも、mixi(ミクシー)やツイッターなど、ネット上で人とつながる仕組みはありましたが、それらは匿名でやりとりが行われることが多いのに対し、facebookは、顔写真とともに実名でやりとりするのが原則で、情報の信頼性が高いという特徴があります。

私もfacebookに自分の情報を登録したところ、30年以上も音信不通だった小学校時代の友達が次々に見つかりびっくりしました。モックン、タムゾン、浅チン、ごっちゃん、ニノ…。あだ名で呼びあっていた頃の思い出がよみがえってきます。



「算数の時間、平均値の出し方で言い合いになって…」「それ、憶えてる。あの時は…」「同じクラスだったのに、私はな～んにも憶えてない。とほほ…」2月に同窓会が計画されていることを知り、私も行くことにしました。

facebookが、流行に敏感な高校生、大学生よりも、むしろ「大人」の間で話題になっているのは、懐かしい人と「つながり直す」ことを通じて、自分にとって「大切なもの」を再確認することができるからかもしれません。

市民協働コーディネーター 木下理仁

ボランティアセンター

60代 何をしますか？

永年勤め上げた仕事をリタイアし、素の自分に戻る60代。身体はまだ健康、好奇心旺盛そして何より有り余る時間が自由に使える…。これからもう一花咲かせたいですね！

リタイア後の生活は「楽しく生きがいを求める自分探しの旅」です。あくまでも「楽しく！」。全く新しい人生をスタートさせるため、まずは今までの人生をリセットしてください。若い頃にやりたかったことを思い出してください。今まで知り合うことのなかった地元の仲間とともに何かに熱中して、そのパワーを周りの人たちに分けてあげる…そんな生き方もいいのでは…？

参加者募集中!  団塊世代向けボランティア講座 **60代の出発**  詳細は裏面へ

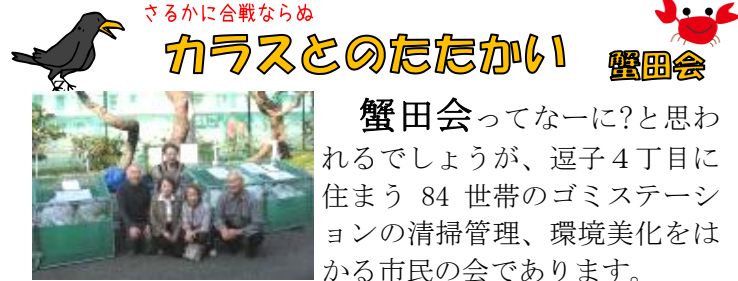
そんな人生のきっかけ作りになりますよう…ワクワク感で自分探しの旅に出発しましょう！

開設日・時間:
月曜日～金曜日 9時～17時
(交流センター休館日・祝日は除く)
連絡先:
電話 046-873-8037
FAX 046-872-2519
Eメール vc@zushi-shakyo.com




村川 小田嶋 漆垣

がんばってます!



日々、カラスの羽ばたき鳴き声に目を覚まし、ゴミを漁る姿、悪臭に散々悩まされたあの頃。1人、2人そして私も・・・と地域の有志が集い、ネットボックス化へ立ちあがりました。市資源循環課のご指導はもとより、近隣自治会への現地視察、説明会のご協力、ご指導を踏まえ、日常管理、問題点を検討、会則の作成、3カ月に1回(月～日)の清掃当番制を取り決め、平成21年5月に3基のネットボックスの設置をスタート。船出から半年～1年の道程は想定外のこと多事ありました。会員のモラルと美化意識の向上を合言葉にしてきた創設期ではありましたが、いつの間にか気持ちの良い空間を感じる昨今であります。



蟹田会世話役 岸浪 泰夫

報告! 大好評でした!

市民活動のススメ講座 「行列のできる講座とチラシの作り方」

全国で大人気のカリスマ講師・牟田静香さんの講座を、11月26日、市民交流センターにて開催しました。定員超過の申し込みがあり、たくさんの熱意ある方々が集まりました。

グループワークで見比べた5種類のチラシは、全て牟田さんが今までに作成してきたチラシであり、参加申し込み数が少なかつたものは、人生で初めて作成したものだそうです。牟田さんは、定員割れした失敗講座を徹底的に分析することを重ねた結果、申込率3.3倍を誇る講座を連発するようになったのです。もっとも大切なことは、担当者の熱意と努力!一人でも参加者を増やしたいという気持ち成功のカギとなるのですね。

アンケートの感想では「牟田さんのかゆい所に手が届くような明瞭で歯切れのよい講演で、やる気がわきました。」「目からうろこの講座で、1から10まで納得できました。」など嬉しいお言葉がたくさん・・・そんな、「目からうろこの講座」で配布した資料や牟田さんの書籍を、市民交流センターに配架していますのでご覧ください。また、チラシ作りでパソコン操作に困ったら、ご遠慮なく市民協働課にご相談ください。

アンケートの感想では「牟田さんのかゆい所に手が届くような明瞭で歯切れのよい講演で、やる気がわきました。」「目からうろこの講座で、1から10まで納得できました。」など嬉しいお言葉がたくさん・・・そんな、「目からうろこの講座」で配布した資料や牟田さんの書籍を、市民交流センターに配架していますのでご覧ください。また、チラシ作りでパソコン操作に困ったら、ご遠慮なく市民協働課にご相談ください。



平成23年12月29日(木)～平成24年1月3日(火) は年末年始のお休みです

..... 逗子で日本の伝統にいとしま

ふづき 文月の会 (茶道)

見学大歓迎です。気軽に声をかけてください!

連絡先: 田井 (046-873-2151)

四百余名が集まる鶴岡八幡宮の茶会に向けて、人前でも平常心の点前が出来る様特訓を重ね、集中する力をつけました。昨今、茶の効能が科学的に見直され、合わせて茶道の癒し効果も再評価されています。心身ともに健やかな生活を送る妙薬だと考え、皆で茶道の稽古に励んでいます。

せき しん かい 碩心会(詩吟)

Let's 詩吟!!

連絡先: 内山 岳青 (046-633-2228)

「国破れて山河あり・・・」「鞭声粛々・・・」などよく知られた漢詩や和歌、俳句などを大きな声で吟じませんか。一人でもでき、楽器もいらず、あまりお金もかからないので無理なく、長く続けられる趣味です。

新逗子書道会

連絡先: 今 晃 (046-871-1702)

一書は毛筆で己を表現する

会員の皆さんは、タテ、ヨコ一画を引くのに苦勞されている。毛筆を握る指、手から伝わる精神の集中力は脳を刺激して健康保持に良い、と。本当でしょうか?

イベント情報

団塊世代向けボランティア講座 60代の出発

集まって友達をつくりましょう! 昭和30年代の懐かしい映像と生演奏

日時: 1月13日(金) 18:00~21:00
場所: 逗子文化プラザ さざなみホール
内容: 第1部 なつかしのメロディタイム 懐かしい映像と生演奏で青春時代をプレイバック
第2部 60代の逗子の演奏家によるステージ 市民演奏家の方々のステージ...楽しんで
第3部 「60代の出発」仲間作りタイム 第2の人生を充実させている方のお話を聞きます

参加費: 1,000円(軽食と飲み物あり)
申込み: 下記へ申込みください。先着80名
TEL 046-873-8011
FAX 046-872-2519
E-mail vc@zushi-shakyo.com

第5回シンポジウム 最期を家で過ごせますか

～一人暮らしでも安心な在宅医療を考える～

日時: 1月14日(土) 2時-4時
場所: 逗子文化プラザ さざなみホール
参加費: 500円(予約不要)
内容: お話 秋山正子(訪問看護師) パネルディスカッション 秋山正子(訪問看護師) 三壁敏雄(医師) 磯田信子(訪問看護師) 野村良彦(医師)

問合せ: 地域医療を考える会 (森 046-872-5391)

新人紹介♪

12月から交流センターで非常勤職員として勤務しております。

鉄道旅行が好きで、まとまった休みにはあちこち出かけています。昨年の夏は北陸と京都を巡って来ました。旅先でその土地の文化に触れることはもちろんですが、人の優しさに触れることも旅行の魅力の一つだと思います。

交流センターの勤務でも、皆様との関わりを大切にしながら、皆様の活動の助けとなることができるよう、努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

大山 智丈 (28歳)

資格試験の勉強中です!